

様式第4号(第7条関係) 簡易な収入額の申立書 (扶養義務者等用)
【公的年金給付等受給者】

記入例

令和4年3月31日時点で
申請者の生活を経済的に支えていた方の
属性にチェックし、氏名をご記入ください。

○下記にある⑤の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

①令和4年3月31日時点で申請者と生計を同じくしていた方の属性にチェック (☑) してください。

父母 祖父母 子 孫 曾祖父母 曾孫 兄弟姉妹 配偶者

氏名 船橋 太郎

②①で選択した方の前々年 (令和2年1月～令和2年12月) の年間収入の内訳をご記入ください。

※年間の額をご記入ください。

	金額							円	注意事項
	1	2	0	0	0	0	0		
給与収入【A】	1	2	0	0	0	0	0	円	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※課税証明書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【B】							0	円	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金収入【C】	1	4	2	5	5	2	5	円	※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。

※上記以外の収入については記載不要です。

③前々年 (令和2年1月～令和2年12月) の年間収入の合計額をご記入ください。

年間収入額
(A+B+C)

2 6 2 5 5 2 5

円 ※青枠の収入額の合計額をご記入ください。

②AからCの合計額をご記入ください。

④①の方が生計を同じくし養っている親族 (令和2年12月31日時点で扶養を行っている者) の氏名をご記入ください。【☆】

	フリガナ 氏名	該当する場合は○ 70歳以上 (配偶者以外) の親族
	1	
2		
3		

	フリガナ 氏名	該当する場合は○ 70歳以上 (配偶者以外) の親族
	4	
5		
6		

該当する方の氏名を記入し、
年齢に応じて○をつけてください。

(次ページに続きます)

⑤④でご記入いただいた人数にチェックをしていただき、要件に該当するかの計算をおこなってください。

④の人数にチェックしてください。		基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
<input checked="" type="checkbox"/>	0人	3,725,000円
<input type="checkbox"/>	1人	4,200,000円
<input type="checkbox"/>	2人	4,675,000円
<input type="checkbox"/>		5,150,000円
<input type="checkbox"/>		5,625,000円
<input type="checkbox"/>		6,100,000円
<input type="checkbox"/>		円

該当する人数に
チェックしてください。

【要件チェック】		
i	左側で選択した基準額	3,725,000 円
ii	④の○の数×60,000円 (○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	0 円
収入基準額 (i + ii)		3,725,000 円
		▽
年間収入額 (③)		2,625,525 円

金額をご記入ください。

→【要件】③の年間収入額が収入基準額を下回っていること。

※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」(ピンク色)の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

- 【要件】に該当します。 収入額が分かる書類(課税証明書や年金額改定通知書等)を提出しています。
- 給付金の支給要件の該当性等を客実等するため、船橋市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等、扶養義務者の扶養義務を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

チェックしてください。

令和 4年 8月 1日

申請者氏名 _____ 船橋 花子

扶養義務者氏名 _____ 船橋 太郎

申立書を記入した日付と
氏名をご記入ください。